



始業式で挨拶をする児童（4月7日）

下級生を引っ張る存在になりたいです。そのため、一年生が安心できるように関わっていきます。また、委員会活動に積極的に取り組み、最後までやり遂げます。

まず勉強をがんばります。特に社会科や算数科で、できるだけ力を出したいです。修学旅行も楽しみです。担任の先生と仲良くし、信頼される六年生になります。

始業式での児童代表の言葉 最高学年としての自覚を感じました

新年度のスタート 目を輝かせた子どもたちとの出会い



春を感じる風景（正門から 4月9日）

西山台



長崎市立
西山台小学校
文責 校長

4月7日（月）は、令和7年度一学期始業式でした。登校の様子を見ていると、目を輝かせた子どもたちばかりでした。これから始まる学校生活に大きな期待をしていることが伝わりました。

令和7年度は「人から好かれる人を育てる」という目標を立て、これから様々な教育活動に取り組んでいきます。始業式の校長講話では、「人から好かれる人になるために、まずは自分の力を高めましょう。そのためには、授業に集中し、できることやわかるなどを増やしていく必要があります。また生活面ではルールを守つて人に迷惑をかけない行動を身に付けましょう。次に、人のことを知つてください。そのためには、会話をしたり、協力したりして、人の気持ちを理解

【4月の主な行事】

- 9日（水）入学式
- 17日（木）各種学力調査
- 18日（金）歓迎集会・遠足
- 28日（月）授業参観・懇談会
育友会総会
- 29日（火）昭和の日
- 30日（水）全校・生活集会

西山台小学校の教職員

4月7日（月）は、令和7年度一学期始業式でした。登校の様子を見ていると、目を輝かせた子どもたちばかりでした。これから始まる学校生活に大きな期待をしていることが伝わりました。

令和7年度は「人から好かれる人を育てる」という目標を立て、これから様々な教育活動に取り組んでいきます。始業式の校長講話では、「人から好かれる人になるために、まずは自分の力を高めましょう。そのためには、授業に集中し、できることやわかるなどを増やしていく必要があります。また生活面ではルールを守つて人に迷惑をかけない行動を身に付けましょう。次に、人のことを知つてください。そのためには、会話をしたり、協力したりして、人の気持ちを理解

西山台小学校の教職員は、子どもたちの成長をサポートする存在です。彼らは、日々の授業や活動を通じて、児童の学びや成長を支援しています。また、保護者との連携も大切で、定期的な会議や情報交換を通じて、児童の育成に貢献しています。

西山台小学校の教職員は、児童の個性を尊重し、個々の才能を発揮できる環境を提供するよう努めています。児童一人ひとりの成長を追いかける姿勢が、児童たちの成長を支えています。

私は5年前まで、三原小学校に勤務していました。西山台小学校とは、100人。パトロールや門松づくりと一緒にしたことを覚えていています。校長室に勤務していました。西山台小学校と、100人。パトロールや門松づくりと一緒にしたことを覚えていています。校長室に勤務したことがあります。地域の方々に務めた方と出会つたりしました。三川中学校区に戻つてくることも何かのご縁だつたことを覚えていています。校長室にご挨拶に来てくださいました。ターゲットの下にQRコードを貼つています。スマホ等で読み取つて、本校ホームページを通して学校を知つただけれどと思いま

校長室から